

報告書考察テンプレ整備パック 無料サンプル

製造業・技術職の報告書考察を、結論・根拠・次の打ち手まで通る形に整える

この資料の目的

この無料サンプルでは、報告書の考察を毎回ゼロから考えずに進めるための基本構成を紹介します。実際のパックでは、あなたの業務に合わせて、考察テンプレ・チェックリスト・ChatGPT プロンプト・運用ルール・補助シートを整えます。

1. このサンプルで分かること

- 報告書考察テンプレの基本構成
- 結論・根拠・補足・次の打ち手をつなげる考え方
- 考察でよくある抜け漏れ
- ChatGPT を整理・たたき台・点検に使う流れ
- 有料パックで整える納品物のイメージ

2. 報告書考察テンプレの一部

以下は、外向けに見せられる簡易サンプルです。実際のパックでは、業務内容に合わせて項目名、判断軸、記録欄を調整します。

項目	記入内容の例
結果総括	今回の結果から、全体として何が言えるかを整理する。
結論	今回の結果から判断できることを短く示す。
根拠	結論を支えるデータ、比較結果、観察内容を整理する。
補足条件	断定しすぎないために、条件や制約を整理する。
過去条件との比較	過去結果や通常条件と今回結果の違いを整理する。
次の打ち手	追加確認、再試験、条件変更など次に行うことを整理する。

3. チェックリストの一部

- 結論が先に書かれているか
- 根拠が結果とつながっているか
- 断定しすぎていないか
- 補足条件や制約が書かれているか
- 次の打ち手が具体的か
- 読み手が判断しやすい流れになっているか

4. ChatGPT プロンプト例

以下は、報告書考察の整理に使うプロンプト例です。機密情報や固有名詞は入れず、抽象化した情報で使うことを前提にしています。

以下の報告書情報をもとに、技術報告書の考察たたき台を作成してください。

構成は以下にしてください。

1. 結果総括
2. 結論
3. 根拠
4. 補足条件
5. 過去条件との比較
6. 今後の対応

断定しすぎず、実務で使いやすい表現にしてください。
不明点や追加確認が必要な点も最後に整理してください。

【報告書情報】
ここに情報を入力

5. 使い方の流れ

1. 結果を整理する
2. まず結論を短く置く
3. 結論を支える根拠を並べる
4. 補足条件や制約を確認する
5. 次の打ち手を具体化する
6. 最後に ChatGPT で抜け漏れを点検する
7. 数値・規格・採否判断は、人間側で確認する

6. 有料パックで整えること

有料パックでは、このサンプルをもとに、あなたの業務に合わせて以下を整えます。

- ・ 報告書考察テンプレ
- ・ 考察チェックリスト
- ・ ChatGPT プロンプト 3 本（整理・たたき台・点検）
- ・ 運用ルール
- ・ 結論・根拠・補足・次の打ち手の整理シート

有料パックで重視していること：単に考察文を整えるだけでなく、「何が分かり、なぜそう判断し、次に何をするのか」まで読み手が判断しやすい形に整えることを重視しています。

7. 注意事項

- ・ 本サンプルは公開用に抽象化した例です。実際の業務情報、製品名、図番、顧客名、具体的な数値は含めていません。
- ・ ChatGPT は整理・たたき台・点検の補助として使い、最終判断は必ず人間側で行ってください。
- ・ 規格値、仕様値、法規・契約条件などは一次情報で確認してください。